Kashimura

保管用
保証書付

BL-56
Bluetooth イヤホンマイク

取扱説明書

ペアリング表示名
BL-56

もくじ

安全上のご注意 ―― 1
警告 ―― 2
注意 ―― 3
各部の名称と働き ―― 4
使用上のご注意 ―― 5
使用方法(初めて使用する場合) ―― 6
主なBluetooth搭載機種のペアリング方法 ―― 7～10
使用方法 ―― 11～13
故障かな?と思ったら ―― 14
保証書 ―― 15

安全上のご注意

必ずお守りください。

＊ご使用前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
＊ここに示した注意事項は製品を安全に正しくお使いいただき、使用者や他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
＊また注意事項は次のように区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

表示の説明

⚠危険	この表示は「人が死亡または重傷を負う差し迫った危険が想定される内容」を示しています。
⚠警告	この表示は「人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容」を示しています。
⚠注意	この表示は「人が障害を負う可能性が想定される内容や物質的損害の発生が想定される内容」を示しています。

記号の説明

❗	この記号は必ず実行していただく内容を示しています。
🛇	この記号はおこなってはいけない内容を示しています。

⚠危険

🛇	＊耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。耳を守るために音量を上げすぎないようにご注意ください。
❗	＊走行中での携帯･自動車電話機の使用は法律で禁止されていますので万が一電話をかける場合は安全な場所に停車してから携帯電話機の操作をおこなってください。
🛇	＊走行中はハンズフリー通話以外には使用しないでください。
🛇	＊航空機の運行に支障をきたすおそれがありますので、本製品は機内で使用しないでください。

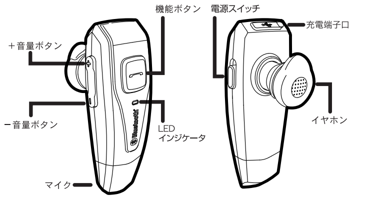
⚠警告

❗	＊本製品を正常にご使用中、異臭･発煙･変形などの異常が起きた場合には、ただちに本製品の使用を中止してください。
❗	＊熱器具の近くや直射日光の当たる所で本製品を充電したり、放置しないでください。(火災事故の原因となります。)
❗	＊付属品のDC充電器とUSBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。(事故やけがの原因となります。)
❗	＊付属品のDC充電器とUSBケーブルは本製品専用となります。本製品以外の充電には使用しないでください。DC充電器は12V/24V、USBケーブルはUSB端子5V以外では使用しないでください。（事故・故障の原因となります。） ＊付属のDC充電器とUSBケーブルで携帯電話機を充電しないでください。
❗	＊本製品を充電しながら耳に付けて使用しないでください。使用する際は必ずUSBケーブルから本製品を外してください。（事故やけがの原因となります。）
❗	＊充電終了後は必ずUSBケーブルから本製品を外し、USBケーブルをUSB端子から抜いてください。（火災・事故の原因となります。）
🛇	＊USBケーブルのコードや端子が痛んだり、USB端子の差し込みがゆるいときは使用しないでください。（感電・ショート・発火の原因となります。）
🛇	＊USBケーブルのコードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、重いものをのせたり、はさみ込んだり、加工したり、本体に巻きつけたりしないでください。（感電・ショート・発火の原因となります。）
🛇	＊子供だけで使わせたり、幼児の手の届く所では使用しないでください。（事故やけがをするおそれがあります。）
🛇	＊水につけたり、ぬらしたりしないでください。また湿気の多い所やぬれた手で使用しないでください。（感電・ショート・発火の原因となります。）
🛇	＊絶対に分解･修理･改造をしないでください。（発火や異常動作によるけがの原因となります。）

⚠注意

❗	＊窓を閉めきった自動車の中やダッシュボードの上などの直射日光があたる場所やエアコンの吹出口などの異常に温度が高くなる場所に放置しないでください。（事故・故障の原因となります。）
❗	＊USB端子からUSBケーブルを抜く時は、必ずUSB端子部を持ってまっすぐ抜いてください。(感電やショートして発火することがあります。)
❗	＊落としたり、ぶつけたりして破損した場合は使用しないでください。（感電・発火の原因となります。）
❗	＊充電完了後に長時間USBケーブルをUSB端子に接続したままにしないでください。また充電終了後は必ずUSB端子からUSBケーブルを抜いてください。（事故・故障の原因となります。）
🛇	＊自動車内で使用した場合、車種により車載電子機器に影響を与える場合があります。安全運転を損なうおそれがありますので、そのような場合は使用しないでください。（事故・故障の原因となります。）
🛇	＊調理台や加湿器のそばなど油煙や湿気があたる場所には置かないでください。(事故・故障の原因となります。)
🛇	＊イヤホンパッドをしっかり取り付けてください。イヤホンパッドなしで装着したり、イヤホンパッドがはずれて耳に残ると病気の原因となることがあります。
❗	＊装着中に気分が悪くなるなど異常を感じたときは直ちに使用を中止し医師または弊社の相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。
🛇	＊イヤホンマイクは音量を上げすぎると音が外に漏れます。音量を上げすぎて、まわりの人の迷惑にならないように気をつけましょう。雑音の多い所では音量を上げてしまいがちですが、イヤホンマイク使用中はいつも呼びかけられて返事ができるくらいの音量を目安にしてください。
🛇	＊子供の手の届く所には保管しないでください。（事故・ケガの原因となります。）
🛇	＊湿気の多い所には保管しないでください。（絶縁劣化により感電することがあります。）

各部の名称と働き

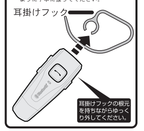


【製品仕様】※動作時間は携帯電話機や使用環境によって異なります。

無線方式	Bluetooth Ver.4.1（Class2準拠）
送信周波数範囲	2.4GHz～2.4835GHz
対応プロファイル	HSP / HFP / A2DP/AVRCP
マルチポイント	2台
SCMS-T	対応
無線距離	約10m
電源供給	リチウムポリマー電池
充電時間	約2時間
連続使用時間	約５時間
外観寸法	23W×55H×27Dmm
動作・保証環境	温度０～45℃(結露しないこと)
付属品	DC充電器 / USBケーブル / 耳掛けフック

右耳で使用する場合

※左耳用になっている耳掛けフックを取り外し、右耳用に付け替えてください。
※取り替える際は耳掛けフックが折れないように丁寧に扱ってください。



耳掛けフックの根元を持ちながらゆっくり外してください。

※ご案内する適合は携帯電話での通話についての確認結果です。連続使用時間、マルチポイント機能などの動作を保証するものではありません。また、機器の仕様変更（ソフトウェアの更新など）により適合情報が変更になる可能性があります。予めご了承ください。

使用上のご注意

良好な通信のために

＊接続機器とは見通し距離で約10m以内で通信してください。 建物の構造や障害物によっては通信距離が短くなる場合があります。特に鉄筋コンクリートなどを挟むと通信できないことがあります。
＊電気製品（AV機器・OA機器・電子レンジなど）から3m以上離して通信してください。テレビやラジオなどの場合は、受信障害になる場合があります。
＊無線機や放送局の近くなどで正常に通信ができない場合は、通信場所を変更してください。
＊接続機器からの接続要求に応答するために、低電力ではありますが常に電力を消費しますので使用しないときは電源をOFFにすることをお勧めします。

内蔵電池について

＊3時間以上の長時間の充電はしないでください。
＊電池は寿命があり消耗品ですので、保証対象外となります。
＊十分に充電した電池で使用時間が著しく短くなってきたり、ご利用いただけない場合は電池の寿命となります。(電池の交換はできません。)
＊リチウムポリマー電池の特性上、高温での保管はおすすめできません。

使用する電波について

2.4 FH 1
使用電波帯：2.4GHz
変調方式：FF-SS
与干渉距離：10m

＊本製品は2.4GHz帯域の電波を使用しています。本製品を使用する上で無線局の免許は必要ありませんが以下の場合や製品の近くでは使用しないでください。

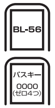
※病院内・電車内・航空機内・ガソリンスタンドなど引火性ガスの発生する場所
※電子レンジ・ペースメーカー等の産業・科学・医療用機器など
※自動ドア・火災報知器など
※工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）
※特定小電力無線局(免許を要しない無線局)
※IEEE802.11b/g無線LAN機器

上記の機器などはBluetoothと同じ電波の周波数帯を使用しています。上記の近くで本製品を使用すると電波の干渉を発生するおそれがあります。この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器等のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）及び特定小電力無線局（免許を要しない無線局）が運営されています。

使用方法（初めて使用する場合）

【ペアリング（初期設定）をします。】
7～10ページに主なBluetooth搭載機種のペアリング方法が書いてありますので下記の内容と合わせてご確認ください。

❶本製品の電源ボタンを下側へスライドして下さい。
本体のランプを青色点滅後の**赤・青交互の点滅**の状態にしてください。
❷使用する携帯電話機のBluetooth機能設定にてペアリング可能な機器を検索してください。検索方法は携帯電話機により異なりますので、詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご参照ください。
❸検索画面に「**BL-56**」と表示されますので表示された番号を選択してください。
(イヤホンからは電子音鳴ります。)
※パスキー入力が不要な携帯電話機は、接続完了となります。



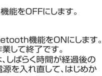
❹選択した後は携帯電話機の指示に従い操作をしてください。
認証のために携帯電話機によりパスキーの入力が必要な場合があります。パスキーを要求された場合はゼロ４つ「0000」を入力してください。接続する種類を要求された場合は「ハンズフリー」を選択してください。「ヘッドセット」を選択した場合は機能が正常に動作しない場合があります。
※パスキーという表記名は携帯電話機の機種により異なりますので詳しくは携帯電話機の取扱説明書を参照してください。

❺本製品の電源ランプが**青色点滅**になったらペアリング設定は終了です。
(イヤホンからは電子音が鳴ります。)
※ペアリング設定中に間違えてしまったり、ペアリングを失敗してしまった場合はもう一度始めからやり直してください。

【2台目のペアリング方法について】

❶１台目の携帯電話との接続が終了したら、携帯電話のBluetooth機能をOFFにします。
本製品の電源ランプが青･赤の交互点滅します。
❷2台目の携帯電話と本製品をペアリング(初期設定)します。
❸2台目の携帯電話と本製品はそのままで1台目の携帯電話のBluetooth機能をONにします。
1台目の携帯電話のBluetooth項目の中から、本製品との接続作業して終了です。
※❶の操作後、携帯電話によっては、2台目と接続ができない、又は、しばらく時間が経過後の2台目と接続ができない場合があります。その場合は本製品の電源を入れ直して、はじめから操作をしてください。

【充電について】（充電中は絶対に耳に付けて使用しないでください。）



※付属品のDC充電器とUSBケーブルを使って充電します。
※本体のランプが赤色に光ると充電が開始されます。
※本体のランプが青色になると充電終了となります。
（充電時間の目安は電池切れの状態で約2時間）

【電池切れについて】

※電池が無くなると赤色ランプが点滅しイヤホンから電子音が鳴ります。
電池切れになった場合は付属品のDC充電器とUSBケーブルを使用し充電してください。

主なBluetooth搭載機種のペアリング方法

※ペアリングする時は、本製品のランプを**赤・青交互の点滅**にした状態でおこなってください。
※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

docomo

機種	アップル iPhone6	アップル iPhone6Plus	アップル iPhone5s
ペアリング設定方法	メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ 「Bluetooth」の右スイッチをONにする ↓ 本製品をペアリング可能な状態にする ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ 「Bluetooth」の右スイッチをONにする ↓ 本製品をペアリング可能な状態にする ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ 「Bluetooth」の右スイッチをONにする ↓ 本製品をペアリング可能な状態にする ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了
機種	NEC MEDIAS X N-06E	NEC MEDIAS W N-05E	パナソニック ELUGA P P-03E
ペアリング設定方法	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFを右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFを右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFを右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了

携帯電話機の機種別ペアリング方法

バーコードを携帯電話機のバーコードリーダーで読み取り、各機種のペアリング方法をご確認いただけます。バーコードリーダー機能がついていない携帯電話機の接続方法については、携帯電話機の説明書をご確認ください。パソコンからご確認頂く場合は下のURLからご確認頂けます。
http://www.kashimura.com/goods/keitai/bluetooth/bl.html

下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ（http://www.kashimura.com/）をご覧ください。

※ペアリングする時は、本製品のランプを**赤・青交互の点滅**にした状態でおこなってください。
※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

docomo

機種	シャープ AQUOS ZETA SH-01F	富士通 ARROWS NX F-06E	LG電子 G2 L-01F
ペアリング設定方法	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFを右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索をタップ ↓ 「BL-56」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFを右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索をタップ ↓ 「BL-56」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ Bluetoothをタップ ↓ Bluetoothのスイッチボタン(○印)を右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了
機種	LG電子 Optimus it L-05E	サムスン GALAXY S Ⅲ α SC-03E	ソニー Xperia Z1 SO-01F
ペアリング設定方法	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ Bluetoothをタップ ↓ Bluetoothのスイッチボタン(○印)を右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ Bluetoothのスイッチボタン(○印)を右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ スキャン ↓ 「BL-56」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 設定 ↓ Bluetoothをタップ ↓ Bluetoothのスイッチボタン(○印)を右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ 機器の検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了

下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ（http://www.kashimura.com/）をご覧ください。

※ペアリングする時は、本製品のランプを**赤・青交互の点滅**にした状態でおこなってください。
※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

au

機種	アップル iPhone6/6Plus/5s	ソニー XPERIA ZL2 SOL25	シャープ AQUOS PHONE SERIE mini SHL24
ペアリング設定方法	メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ 「Bluetooth」の右スイッチをONにする ↓ 本製品をペアリング可能な状態にする ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面をタップ ↓ アプリ画面をタップ ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFを右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了	ホーム画面をタップ ↓ アプリ画面をタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFを右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了
機種	京セラ URBANO L02 KYY22	富士通 ARROWS Z FJL22	LG電子 isai LGL22
ペアリング設定方法	ホーム画面でシンプルメニューアプリ一覧をタップ ↓ 設定 ↓ ワイヤレスとネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFを右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリボタンをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ BluetoothのOFFを右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面でアプリをタップ ↓ 基本ツール ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ Bluetoothのスイッチボタン(○印)を右にスライドしてBluetooth機能をONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号を登録 ↓ 接続完了

下記に載っていない携帯電話機の場合は携帯電話機の取扱説明書又は弊社ホームページ（http://www.kashimura.com/）をご覧ください。

※ペアリングする時は、本製品のランプを**赤・青交互の点滅**にした状態でおこなってください。
※OSのバージョンによっては、ペアリング手順が異なる場合があります。

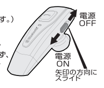
SoftBank

機種	アップル iPhone6/6Plus/5s	シャープ AQUOS PHONE Xx mini 303SH	シャープ AQUOS PHONE Xx 302SH
ペアリング設定方法	メニュー ↓ 設定 ↓ Bluetooth ↓ 「Bluetooth」の右スイッチをONにする ↓ 本製品をペアリング可能な状態にする ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面 ↓ アプリ画面 ↓ 設定 ↓ その他の設定 ↓ Bluetooth設定 ↓ OFFを右にスライドし、ONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号を選択 ↓ 接続完了	ホーム画面 ↓ 設定 ↓ その他の設定 ↓ Bluetooth設定 ↓ OFFを右にスライドし、ONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了
機種	シャープ AQUOS PHONE ss 205SH	京セラ DIGNO R 202K	富士通 ARROWS A 301F
ペアリング設定方法	ホーム画面 ↓ 設定 ↓ その他の設定 ↓ Bluetooth設定 ↓ OFFを右にスライドし、ONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面でシンプルメニュー/アプリ一覧をタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの項目にあるBluetoothをタップ ↓ OFFを右にスライドし、ONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了	ホーム画面 ↓ アプリボタンをタップ ↓ 設定 ↓ 無線とネットワークの中のBluetoothをタップ ↓ OFFを右にスライドし、ONにする ↓ デバイスの検索 ↓ 「BL-56」と表示された番号をタップ ↓ 接続完了

使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【電源をONにする】

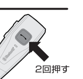


電源スイッチを下側へスライドして下さい。(イヤホンからは電子音が流れます。)
ペアリングされた情報は各機器ともに残りますので、本製品の電源をONにすれば数秒後に携帯電話機が認識し、そのまま使える状態になります。
※マルチポイント(2台同時待ち受け)利用中、携帯電話機が本製品を認識せず、接続ができない場合があります。その場合は、携帯電話機で接続操作をしてください。
※本製品と携帯電話機の接続状況については携帯電話機の確認してください。接続状況の確認方法については携帯電話機の取扱説明書を参照してください。

【電源をOFFにする】

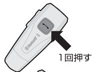
電源スイッチを上側へスライドして下さい。(イヤホンからは電子音が流れます。)

【電話をかける】



本製品から発信できませんので、携帯電話機から発信してください。
相手が電話に出たら機能ボタンを2回押ししてください。
※携帯電話機の機種により携帯電話機から発信後に自動でイヤホンに切り替わる機種があります。
※機能ボタンで操作しても切替わらない機種の場合は携帯電話機で切替えてください。

【電話をうける】

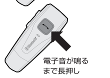


イヤホンから着信音又は電子音が鳴ったら、機能ボタンを1回押します。
※携帯電話機種、携帯電話機の設定内容によっては上記とは異なる結果になる場合がございます。

【電話をきる】

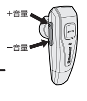
機能ボタンを1回押すと通話が終了します。
（イヤホンからは電子音が鳴ります。）

【着信を拒否する】



イヤホンから着信音が鳴ったら、機能ボタンをイヤホンから電子音が鳴るまで長押ししてください。

【音量を調節する】

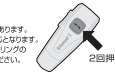


音量を大きくする場合は+音量ボタンを、音量を小さくする場合はー音量ボタンをそれぞれ1回ずつ押して調整してください。
※音量が最大になった時にはイヤホンから電子音が鳴ります。
音量が最小になった時は電子音が鳴りません。

使用方法

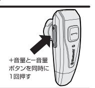
※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【リダイヤルする】



リダイヤルする場合は機能ボタンを2回連続で押して下さい。
(イヤホンからは電子音が鳴ります。)
＊ボタン操作が早い、又は、遅い場合、リダイヤル機能が働かない場合があります。
＊マルチポイント機能使用時はリダイヤル機能はどちらか1台のみの対応となります。どちらの携帯電話機になるかは二つの機器の組み合わせや接続やペアリングのタイミングによって異なりますので、ご利用開始前にご自分でご確認ください。
＊携帯電話機により連続してリダイヤルができない場合があります。
リダイヤルが機能しない場合は時間をおいてから再度リダイヤルしてください。

【ミュート機能】

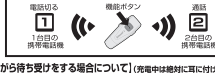


通話中に音量+と音量ーボタンを同時に1回押すと、ミュート機能がONになり通話相手に自分の声が伝わらなくなります。
ミュート機能をOFFにする場合は、音量+と音量ーボタンを同時に1回押しててください。
＊ミュート機能が動作中はイヤホンより電子音が10秒間隔で鳴ります。
＊携帯電話の機種によりミュート機能が使えない場合があります。

【マルチポイント※携帯電話の2台使用】

通話中にもう1台の携帯電話機に電話がかかってきた場合にはイヤホンマイクから電子音が鳴り電話がかかってきたことがわかります。機能ボタンを1回押すと、1台目との通話が終了し、2台目との通話になります。

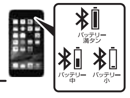
1台目通話中に1台目を電話切る、2台目と通話する。



【充電しながら待ち受けをする場合について】（充電中は絶対に耳に付けて使用しないでください。）

充電しながら、本製品の電源ONの状態で待ち受けすることができます。
※携帯電話機によっては、接続が切れる場合がございます。

【iPhoneで本製品のバッテリー残量を表示する】


バッテリー
満タン
バッテリー
中
バッテリー
小

本製品とiPhoneをペアリングするとiPhoneの液晶画面に本製品のバッテリー残量が表示します。
あくまでも目安ですので、電池残量が少なくなってきたら早めに充電してください。
※各モデルやOSのバージョンによって、表示されない場合もあります。ご了承下さい。

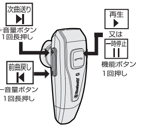
使用方法

※携帯電話機の操作方法などは各キャリア様にお尋ねください。

【ワンセグ/音楽を聴く】

A2DPプロファイル対応の携帯電話機であれば、本製品で音楽/ワンセグ音声を聴くことができます。携帯電話のBluetooth設定をオーディオ設定にしてください。

【音楽リモコン】

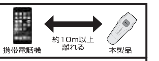
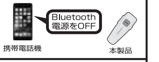
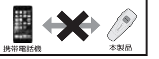


本製品で音楽の再生･一時停止･前曲戻し･次曲送りの操作ができます。
※一部の音楽アプリ、携帯電話機では操作できない場合がございます。

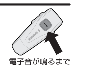
再生	一時停止	次曲送り	前曲戻し
▶	❚❚	▶❚	❚◀
機能ボタン 1回押し	機能ボタン 1回押し	＋音量ボタン 1回長押し	ー音量ボタン 1回長押し

【自動電源OFF機能/節電モード】

以下の条件を満たすと本製品の自動電源OFF機能が働き、本製品の電源が約3分後にOFFになります。＊一部の携帯電話機では、待ち受け中に自動電源OFF機能が働く場合がございます。
＊自動電源OFF機能で本製品の電源OFFにした場合、イヤホンから電子音は鳴りません。

本製品と携帯電話機の通信距離が約10m以上離れる。又は、通信が途切れた場合	 携帯電話機 約10m以上離れる 本製品
本製品と携帯電話機のBluetooth電源をOFFにした場合	 携帯電話機 Bluetooth電源をOFF 本製品
携帯電話機と本製品をペアリング設定(接続)していない場合	 携帯電話機 本製品

【Siri(シリ)を使用する】＊iPhone対応



iPhoneのSiri機能を使用することができます。本製品の機能ボタンを電子音が鳴るまで約3秒長押しするとSIriのメッセージがiPhoneの液晶画面に表示します。Siriを終了する場合も機能ボタンを電子音が鳴るまで約3秒程長押ししてください。

故障かな?と思ったら

症状	考えられる原因	処置
電源がONにならない。	電源ONの動作をおこなってもLEDが点灯しない場合は、バッテリーの残量が不足している。	付属のDC充電器とUSBケーブルを使用し充電してください。
ペアリングができない。	ペアリングモードになっていない。	電源スイッチを下側へスライドしてペアリングモードにしてください。
	長時間、赤と青のLEDが交互に点滅している。	正常にペアリングを行なう状態になっていない場合がありますので一度設定を中止し電源を入れ直して、ペアリングをしてください。
音量が小さい。	音量レベルが小さくなっている。	ボリュームを上げてください。
通話ができない。	ペアリングが完了されていない。	ペアリングをしてください。
	携帯電話機の設定がイヤホン設定になっていない。	携帯電話機で発信後、イヤホンの切り替えをしてください。
	着信時の操作が早い。	イヤホンから着信音がしてから電源ボタンを押してください。
	携帯電話機の発信をしてからイヤホンの切り替えをしていない。	携帯電話機で発信後、イヤホンの切替えをしてください。
携帯電話機から着信音が鳴らない。	接続時に着信が出ない設定になる携帯電話機があります。	接続時に着信が出ない設定になる携帯電話機があります。
途中で通話が切れる。	鉄筋の入った壁、電子レンジなどの電気製品、放送局や無線局などが近くにある。	場所を移動して使用してください。
ノイズ音や音切れがする。	無線LAN、街中の電波干渉、携帯電話機を入れるポケットとは反対側の耳にヘッドセットを装着している時に発生する場合があります。	無線LANやWi-Fiの接続のパソコンから離れていただくか、お体から携帯電話機を離してください。
携帯電話機との接続が不安定になっている。	携帯電話機のWiFiの設定をONにしている時に発生する場合があります。	携帯電話機のWi-Fiの設定をOFFにしてください。
待ち受け中に電子音が鳴る。	バッテリーの残量が不足している。	付属のDC充電器とUSBケーブルを使用し充電してください。

以上の処置をしても具合が悪い場合は事故防止の為、使用を中止しお買い上げの販売店、または当社までご相談ください。